

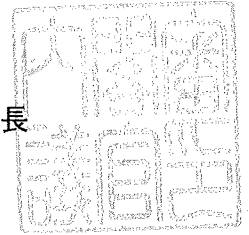


閣 副 第 3 2 0 号

平成29年 7月 6日

(一社) 全国建設業協会
会 長 近藤 晴貞 殿

内閣官房水循環政策本部事務局長



第41回「水の日」関連行事について

平素は水循環政策にご理解賜りありがとうございます。

さて、平成26年に施行された水循環基本法において8月1日が「水の日」と定められ、国民の間に広く健全な水循環の重要性についての理解と関心を深めるようにするため、国及び地方公共団体は、水の日趣旨にふさわしい事業を実施するように努めなければならないとされました。

国としても政府を挙げて「水の日」に関連する各種の事業を別添のとおりに取り組もうとしているところです。

つきましては、貴団体におかれては「水の日」関連行事の趣旨をご理解いただき、その実施について格別の御配慮をお願い申し上げます。

また、貴管轄下各機関及び関係団体に対しても、この趣旨の周知を図るとともに、これに対する協力の依頼をよろしくお願いいたします。

第41回「水の日」「水の週間」実施方針

1. 国（政府全体、水循環政策本部）の取組

(1) 水を考えるつどい

- 日 時：平成29年8月1日（火）14：00～
- 場 所：イイノホール
- 主 催：水循環政策本部、国土交通省、東京都、水の週間実行委員会
- 後 援：文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、環境省、（独）水資源機構、（公財）日本科学技術振興財団、日本放送協会、（一社）日本新聞協会
- 収容人数：500名
- 内 容：①主催者あいさつ
②全日本中学生水の作文コンクール表彰式及び講評
③作文コンクール最優秀賞作文朗読
④基調講演
⑤パネルディスカッション ～流域水循環計画の推進に向けて～
⑥その他展示（水の作文コンクール優秀作品、水とのふれあいフォトコンテスト入賞作品）

(2) 第39回全日本中学生水の作文コンクール

- 内 容：次代を担う中学生を対象に「水について考える」をテーマに普段何気なく使っている水についての関心を高め、理解を深めることを目的とした作文コンクールを開催。
- 主 催：水循環政策本部、国土交通省、都道府県
- 後 援：文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、環境省、全日本中学校長会、（独）水資源機構、水の週間実行委員会
- スケジュール：平成28年12月 募集依頼、ポスター作成
平成29年6月2日（金） 募集締切
平成29年7月7日（金） 中央審査会
平成29年7月下旬 受賞者決定（プレスリリース）

〔一日事務所長体験〕

- 日 時：要調整（夏休み期間中）
- 対 象：水の作文コンクール優秀賞以上の受賞者のうち、希望者（保護者も同伴）
- 場 所：受賞者住地域の地方整備局等または（独）水資源機構の現地事務所等
- 主 催：国土交通省、（独）水資源機構等
- 内 容：現地事務所等にて1日事務所長を体験。（堤内巡視、湖面巡視等）

(3) 平成 29 年度水資源功績者表彰

○内 容：水資源行政の推進に当たって、水源地域対策、水環境の保全、水源涵養、水資源の有効活用等に永年にわたって尽力されたことなど、特に顕著な功績のあった個人及び団体を国土交通大臣表彰。

○主 催：国土交通省（水資源部）

※7月下旬 受賞者決定（プレスリリース）

(4) 水のワークショップ・展示会（水の週間中央行事）

○日 時：平成 29 年 8 月 15 日（火）～8 月 17 日（木）の 3 日間 10:00～17:00

○場 所：東京国際フォーラム

○主 催：水循環政策本部、国土交通省、東京都、水の週間実行委員会
東京国際フォーラムが開催する丸の内キッズジャンボリーの一部スペースを借りて水の展示会を開催。

○対 象：幼児、小学生、中学生及び保護者

○内 容：昨年同様、複数のブースを設け、パネル展示とワークショップを開催。子ども達に水の大切さを PR する。使用スペースについては要調整。

(5) 政府広報

○内 容：「水の日」の趣旨の周知について、スマホ版のヤフーバナーで広告を実施予定。

○期 間：7 月 24 日（月）～7 月 30 日（日）（予定）

(6) ポスター掲出

「水の日」のポスターを 2 万枚作成し、掲出する予定。

2. 国（各府省）の取組

(1) 水の週間一斉打ち水大作戦 2017 in 国土交通省

○日 時：平成 29 年 8 月 3 日（木）昼休み（12:30～12:45）

○場 所：国土交通省（中央合同庁舎 3 号館正面玄関前）

○内 容：国土交通省幹部が水の週間関連表彰式の参加者等と一緒に打ち水を実施。
水の大切さ、有効利用を PR。

※ミス日本「水の天使」が参加予定

(2) 「子ども霞が関見学デー」への出展

○日 時：平成 29 年 8 月 2 日（水）～3 日（木）の 2 日間

○場 所：①合同庁舎 3 号館 10 階 共用会議室

②合同庁舎 5 号館 2 階 講堂

○内 容：①水の重要性、貴重さなどの理解を深めるパネルの展示。巧水（たくみ）

スタイル推進チームの協力を得ながら、水に関するクイズ、アンケートを実施。

②ミネラルウォーターと水道水の飲み比べ

(3) 国土交通省内パネル展示

- 日 時：平成 29 年 8 月上旬～中旬
- 場 所：合同庁舎 3 号館 1 階展示スペース
- 内 容：水とのふれあいフォトコンテスト入賞作品、水の作文コンクール優秀作品、水資源功績者功績概要の展示

(4) 農業用水シンポジウム

- 日 時：平成 29 年 8 月 4 日（金）13:00～
- 場 所：群馬県高崎市高松町 35-1 高崎シティギャラリー
- 主 催：農林水産省 関東農政局
- 内 容：農業用水の果たしてきた様々な役割や農業用水の歴史に関する基調講演及びパネルディスカッション

(5) 仙台七夕祭り 農業農村広報活動

- 日 時：平成 29 年 8 月 6 日（日）～ 8 月 8 日（火）
- 場 所：宮城県仙台市 勾当台公園市民広場
- 主 催：農林水産省 東北農政局、宮城県、水土里ネットみやぎ
- 内 容：農業農村整備事業や東日本大震災からの復旧・復興への理解を深めていただくためのパネル展示や田んぼの生き物とのふれあい体験等の実施

3. その他

(1) 第 32 回「水とのふれあいフォトコンテスト」

- 主 催：水の週間実行委員会
 - 募 集：平成 29 年 4 月中旬～平成 29 年 6 月 16 日（金）
 - 公 表：8 月 1 日（水を考えるつどいの会場で展示）
- ※ 若年層も含めてより広く作品募集を行うため、平成 28 年度より SNS 部門を追加。SNS 部門は、平成 29 年 7 月上旬に募集予定。

(2) 上下流交流

- 主 催：水の週間実行委員会
- 募 集：平成 29 年 4 月～平成 29 年 5 月 15 日（月）
- 内 容：公募を行い、ダム水源地域等の上下流住民の交流を促進する活動に対し、1 件あたり 10 万円を限度に助成。昨年は 28 団体の活動に対し助成。

(3) 水循環体験ツアー

○主 催：水の週間実行委員会

○時 期：平成 29 年 7 月中旬

○内 容：ブロガー、ライター等を水循環や水資源開発に関する施設に案内し、参加者による記事の発信を通して、水の日の認知度向上等を図る。

(4) その他広報に資する活動

○主 催：水の週間実行委員会

○内 容：水循環基本法の趣旨に鑑み、健全な水循環の重要性や水資源の有限性、水の貴重さ、水資源開発の重要性に関する広報に資する活動を行う。

例) 各種イベント等におけるパネルの展示等、「水の日」を PR する広報グッズの制作及び各種イベント等での配布外